

道徳だより No.6



2023. 3. 13
高松市立塩江小学校

2月の道徳の日「ありがとうの日」

各学年でこれまでを振り返って、お世話になった方々について話し合いました。毎日、いろいろな方にお世話になっていることに気づき、感謝の気持ちを伝えました。日頃、なかなか言葉や態度で表すことのできない「ありがとう」の気持ちをしっかりと伝えることができました。

1年生

子どもきょうりの先生たちに、「ありがとう」もつたえるとじぶんも
うれしい気持ちになりました。これから、お世話になっている人にも
ありがとうをいいたいです。



2年生と一緒に放課後子ども教室やしおっ子教室の先生方にお礼のお手紙を届けました。子どもたちは、相手が喜んでくれたことで、ありがとうを伝えてよかったと感じていました。

2年生

子ども孝文室の先生にメッセージカードをおたずねがまになつてくれました。えがまを見てうれしいと思ひました。つぎは家の人にもありがとうをつたえたいと思ひまわ。



ありがとうの日には、1年生と一緒に放課後子ども教室、しおっ子教室の先生方に感謝の気持ちを伝えました。ねむのき発表会では生活科でお世話になった地域の方にもお手紙を渡しました。いろいろな人に支えてもらいながら成長していることを感じる事ができました。

3年生

ありがとうを伝えるのは、ほかたちがあげた人だけじゃなく、まにまにしているの、いつもの生活でもありがとうを伝えられたらいいです。ありがとうを伝えると、自分たちも、あたたかい気持ちになりました。



いつも安心して学校生活を送ることができるのは、技術史員さんや英語指導補助員の方のおかげだと気づきました。感謝の気持ちを普段から伝えたいという思いをもつことができました。

4年生



いつも残飯0で、給食を楽しみにしている4年生は、おいしい給食を作ってくださっている調理員さんに感謝の気持ちを伝えました。自分たちの生活を支えてくれている人はたくさんいることに改めて気づくことができました。

きょう食調理場の人たちはみたことがなかた
けどぼくたちのみねいところまで支えてくれて
いると知り、もと感しゃの気持ちが大きくなりました。
これからもいっしょにすることがありまよと考えるのでは
なく、いっしょにすることがいろいろにたにたえられている。
と考えるよになりたいです。

5年生

いつも私たちの安全を見守ってくれている
のが分りました。私たちが笑っているところにも
町の安全を守っているみんながいてくれて
人さしいきいねい思いました。ありがとうの気
持をこぞとけられたと思。いま。これからも
感謝の気持ちをあつめて登校したいです。

塩江、安原の駐在さんと学校の健全育成
委員さんに感謝状を贈りました。



安全に学校生活を送ることができるのは、見えな
いところで地域の方々が支え、見守ってくださって
いることに改めて気付くことができました。

6年生

ぼくは、いつもぼくたちを乗せて行ってくれているあの
運転手さんに感謝を伝えることができました。いつも
バスに乗るときや降りるときにあいづつをして
くれたので、元気が出ました。バスにおくれたとき
にも符、てくれました。他にも感謝したい人
がたくさんいるので、どんとどんと感謝の気持ちを
伝えていきたいです。



天候が優れない日も、登下校できるように
安全に運転して送ってくださった運転手さん
たちに、感謝状を贈りました。これまで支えて
くださっていた人の存在に気付き、感謝の気
持を表すことができました。

3月の道徳の日

卒業式（3月16日）

6年生の卒業が間近となりました。卒業まで、在校生と卒業生が互いに感謝の気持ちを伝え合うとともに、みんなで協力して、よりよい校風をつくろうとする態度を養っていきます。また、それぞれが、進級、進学に向けて、気持ちよく1年を締めくることができるようにしていきたいと思います。

